大阪ガスのお問い合わせ先

大阪支社	大阪市西区千代崎3-2-95	電話 大阪	06 (586)3200	〒550
南部支社	堺市住吉橋町2-2-19	電話 堺	0722(38)1131	〒590
北部支社	高槻市藤の里町39-6	電話 高槻	0726(71)0361	〒569
東部支社	東大阪市稲葉2-3-17	電話 河内	0729(62)1131	〒578
兵庫支社	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話 神戸	078(360)3100	〒650
京都支社	京都市中京区烏丸御池梅屋町358	電話 京都	075(231)8151	〒604
奈良支社	奈良市学園北2-4-1	電話 奈良	0742(44)1111	〒631
和歌山支社	和歌山市本町1-5	電話 和歌山	0734(31)2481	〒640
兵庫西支社	姫路市神屋町4-8	電話 姫路	0792(85)2221	〒670
豊岡支社	豊岡市三坂町6-57	電話 豊岡	0796(23)2221	〒668
湖南支社	草津市追分町字荒堀680-1	電話 草津	0775(62)5311	〒525
彦根支社	彦根市大東町12-11	電話 彦根	0749(22)3131	〒522
(長浜営業所)	長浜市南呉服町3-4	電話 長浜	0749(62)7171	〒526
本社・ガスビル サービスセンター	大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大阪	06 (202)2221	〒541

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

85264179252000

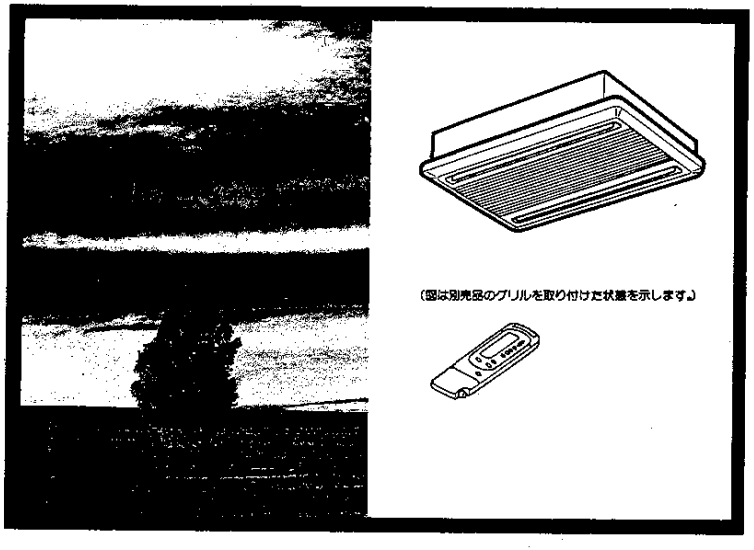
—RFタイプ—(温水式)

ガスルームエアコン

室内ユニット　　室外ユニット

48-629型 ———— 43-062型

取扱説明書 (保証書付)



大阪ガス

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスルームエアコンをお求めいただき、ありがとうございました。
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

ページ

□特長とはたらき……1
□必ずお守りください……2
□各部のなまえとはたらき
■室内ユニット・室外ユニット……3
■リモコン表示部・操作部……4
□お使いになる前に
■初めてお使いになるときは……8
■リモコンの準備……8
■現在時刻の合わせかた……9
■アドレススイッチについて……11
□ご使用方法
■自動運転のしかた……12
■暖房・冷房運転のしかた……13
■ドライ運転のしかた……14
■高温風／急冷運転のしかた……15
■床暖房（床暖マット）運転のしかた……15
■タイマー運転のしかた……16
■さわやかセーブ運転のしかた……19
■単独空清（空気清浄）運転のしかた……20
■応急運転のしかた……20
■アメニティ・パワフルドライについて……21
■風向調節のしかた……22
■空気清浄フィルターについて……23
□上手なご使用のしかた……24
□ご使用上のご注意……25
□お手入れのしかた……26
□知っていただきたいこと……28
□設置について……29
□修理を依頼される前に……31
□アフターサービスについて……33
□外形寸法図と仕様……34

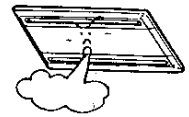
特長とはたらき

●特長

アメニティ・パワフルドライ お好みの温度をキープ

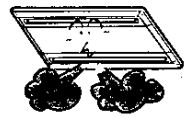
アメニティドライ－快適湿度を保ちますので、つゆどき、秋の長雨時にご使用になると効果的です。
パワフルドライ－洗濯物の乾燥や、ダニ、カビの繁殖を抑えるのに役立ちます。

ファジー室温制御 快適運転



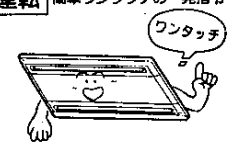
ドアや窓の開閉にもすみやかに対応して、人にやさしくフィットする快適空間をつくります。

比例燃焼制御運転



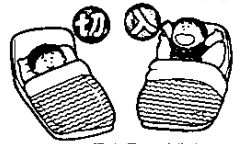
暖房能力可変で快適な暖房運転します。

自動運転 簡単ワンタッチの一発指令



ボタンひと押しで、マイコンが自動的に運転・温度まで選んで運転します。（☞12ページ）

平日/休日プログラムタイマー おめざめ・おやすみも快適



平日、休日別々の予約運転が目覚し時計感覚でセットできます。（☞16ページ）

さわやかセーブ運転 ぐっすり安眠

就寝中の冷えすぎ、暖めすぎを自動的にセーブ、健康で経済性を考えたさわやかセーブ運転ができます。（☞19ページ）

●はたらき

冬は暖房

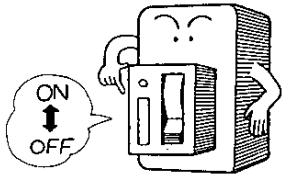
夏は冷房

つゆどきは アメニティ パワフル ドライ

（☞14、21ページ）

必ずお守りください

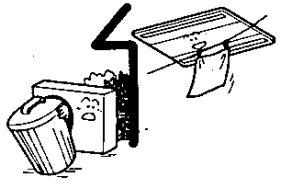
手元電源スイッチ（ブレーカー）でエアコンの運転操作は行わないで



棒などを入れないで

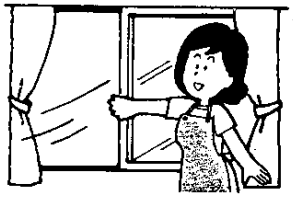
ファンが高速で回転していますので大変危険です。

吸込口、吹出口はふさがないで



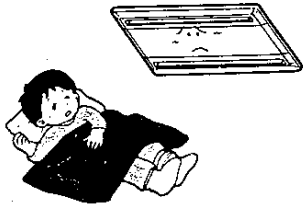
障害物があると能力が低下したり、正常な運転ができません。

ときどき換気を



長時間運転するときは換気に注意してください。

風を直接長時間お体に当てない

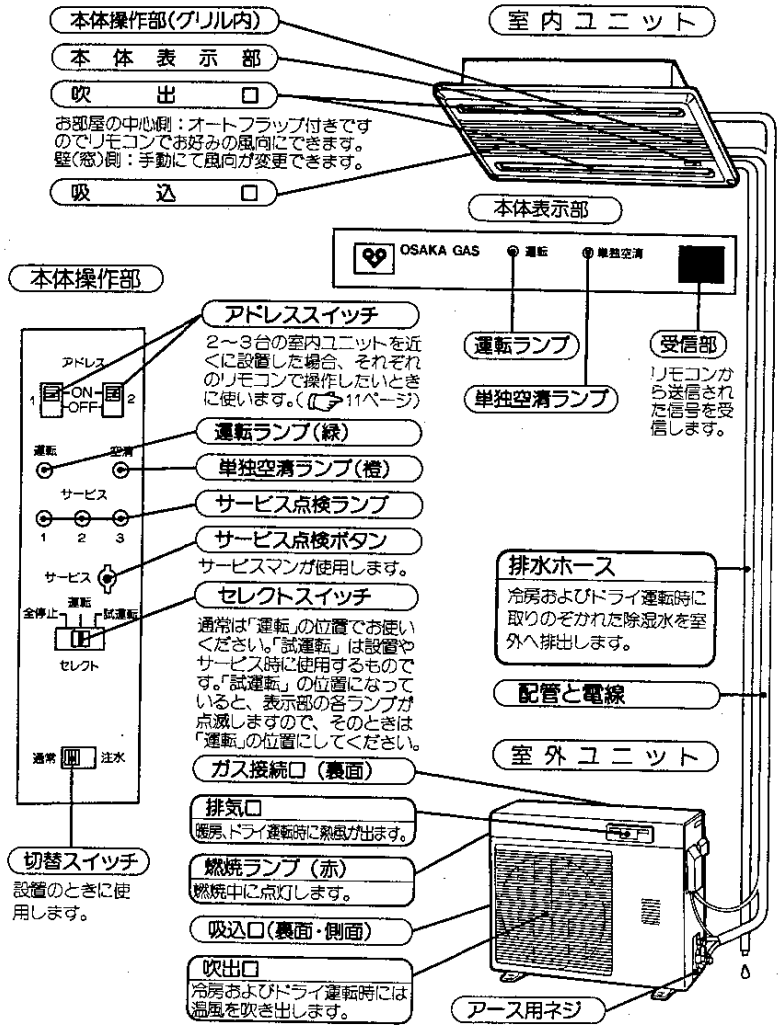


直接長時間当たるとお体によくありません。

暖めすぎ・冷やしすぎにご注意を

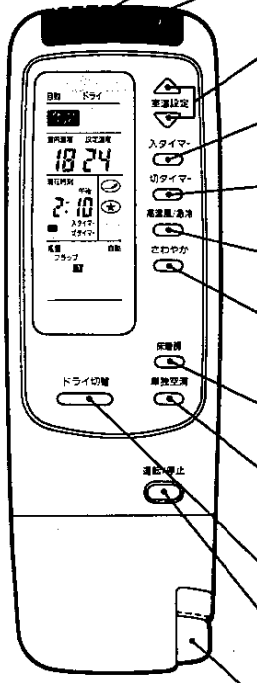
乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方などがいる部屋で使う場合は、周囲の方が注意して温度や風向きを調節してあげてください。

各部のなまえとはたらき



各部のなまえとはたらき

リモコン表示部



温度センサー
リモコンのまわりの温度を感知します。

送　信　部
リモコンからの信号を室内ユニットへ送信します。

室温設定ボタン
△は設定温度を上げます。
▽は設定温度を下げます。

入タイマーボタン
入タイマー運転するときに使用します。
押すと「入タイマー」表示をし、もう一度押すと消えます。

切タイマーボタン
切タイマー運転するときに使用します。
押すと「切タイマー」表示をし、もう一度押すと消えます。

高温風 / 急冷ボタン
高温風 / 急冷運転するときに使用します。
押すと◯の表示をし、もう一度押すと消えます。

さわやかボタン
さわやかセーブ運転するときに使用します。
押すと(★)の表示をし、もう一度押すと消えます。

床暖房ボタン
床暖マット（オプション）の運転・停止をするときに使用します。

単独空清ボタン
空気清浄運転するときに使用します。
押すと室内ユニットの単独空清ランプが点灯し、もう一度押すと消えます。

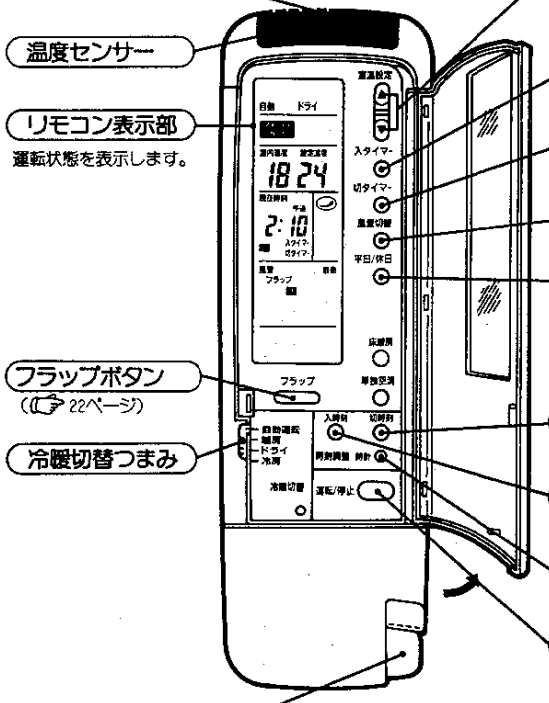
ドライ切替ボタン
アメニティドライ、パワフルドライの切り替えをします。

運転 / 停止ボタン
押すと運転、もう一度押すと停止します。

時刻調整ダイヤル
現在時刻、タイマー時刻を合わせるときに使用します。

各部のなまえとはたらき

リモコン操作部



送　信　部

温度センサー

リモコン表示部
運転状態を表示します。

フラップボタン
（☞ 22ページ）

冷暖切替つまみ

時刻調整ダイヤル

室温設定ボタン

入タイマーボタン

切タイマーボタン

風量切替ボタン

平日/休日切替ボタン
タイマー時刻の平日、休日の切り替えをします。
（☞ 16,17ページ）

切時刻ボタン
（☞ 17ページ）

入時刻ボタン
（☞ 17ページ）

時計ボタン
（☞ 9ページ）

運転/停止ボタン

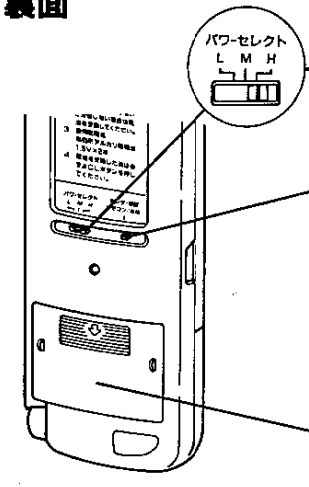
リモコン表示部

図は説明のためすべてを表示させた状態にしてあります。
実際は該当部のみ表示します。

ボタンを操作して、リモコンから信号が送られるときに表示します。
冷暖切替つまみが自動運転の位置にあるとき表示します。
運転コースの暖房、ドライ、冷房のいずれかを表示します。
ドライ運転時、アメニティドライ・パワフルドライのいずれかを表示します。(☞21ページ)
リモコンのまわりの温度を1分ごとに検知して表示します。
設定温度を表示します。(設定範囲16～30℃)
▲は設定温度の上限を示し、▼は設定温度の下限を示します。
時刻表示をします。
高温風/急冷運転時に表示します。
さわやかセーブ運転時に表示します。
床暖房(床暖マット)ボタンを押すと表示します。もう一度押すと表示が消えます。(☞15ページ)
入タイマーボタンを押すと「入タイマー」が表示します。もう一度押すと表示が消えます。切タイマーボタンを押すと「切タイマー」が表示します。もう一度押すと表示が消えます。(☞16、17ページ)
平日/休日切替ボタンを押すと、平日・休日を交互に表示します。
風量切替ボタンを1回押すごとに「強」「中」「弱」「自動」のいずれかを表示します。
フラップの位置を表示します。(☞22ページ)
テレコントローラー(別売品)にリモコンを置くと表示します。
ボタン操作しても受け付けないときに表示します。

各部のなまえとはたらき

裏面



パワーセレクトつまみ

運転電流の上限を切り替えることができます。必要な場合は運転前に切り替えてください。
(通常位置H)

センサー切替ボタン

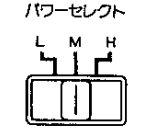
室温を感知するセンサーがリモコンと本体にあります。
出荷時はリモコンのセンサーがはたらいています。
リモコンの設置場所が熱の影響を受ける場合には、このボタンを押して本体センサーに切り替えてください。
本体センサーに切り替えた時にはリモコン表示上部に本体センサー マークが表示されます。

電池収納部

アルカリ乾電池(単4形2本)を使います。

パワーセレクトの働きについて…

- メインブレーカ(家全体)の電気容量に余裕がない場合、パワーセレクトをM又はLに設定することにより、エアコンの使用電気量を低くおさえて他の電気製品との同時使用をできるようにします。
- 但し設定をM又はLにするとエアコンの最大能力は小さくなります。



L	M	H
10A	12A	15A

お使いになる前に

エアコンを使い始める前に、次の準備を行います。

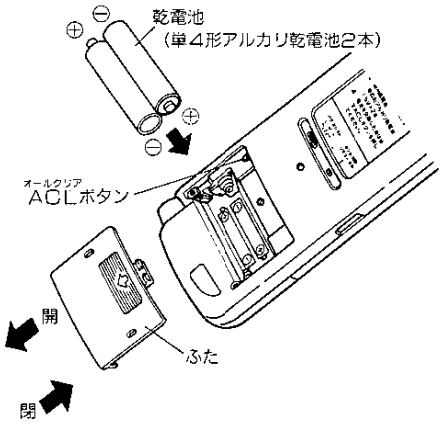
初めてお使いになるときは

1．本体操作部のセレクトスイッチを運転の位置にします。
電源（ブレーカー）を入れます。

2．ガスせんを全開にします。（暖房時、アメニティ・パワフルドライ時）
※冷房時は、ガスせんを開ける必要はありません。

リモコンの準備

電池交換のしかた



1 ふたをはずします。

2 乾電池を入れます。
⊕⊖極を正しく、表示にしたがって入れます。

3 オールクリア ACLボタンを押してから、ふたを取り付けます。

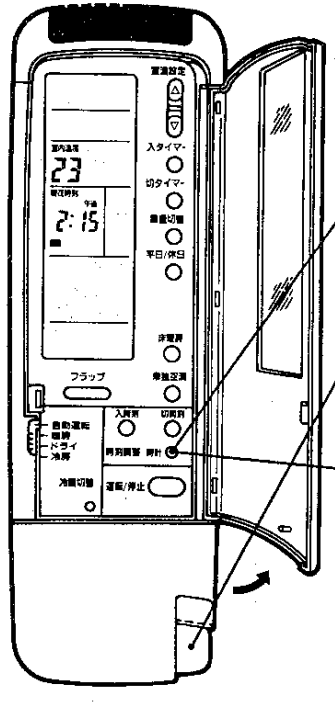
4 午後0:00の表示を確認します。
時刻を合わせます。
（☞9ページ）

ご注意
- 電池は、古いものや、種類のちがうものをまぜて使わないでください。動作しないことがあります。
- 電池の漏液による故障をさけるため、長期間お使いにならないときは電池を全部取り出してください。
- 通常のご使用で電池の寿命は約1年です。
- エアコンの受信音がしなくなったり、リモコンの「送信表示」が点灯しなくなったら電池を交換してください。

お使いになる前に

現在時刻の合わせかた

はじめてお使いになるときなどは現在時刻を合わせます。
現在時刻を合わせなくても、通常の運転はできますが、正しいタイマー運転のセットはできません。



（例）午後9時10分の合わせかた

1 時計ボタンを押します。
時刻が点滅します。

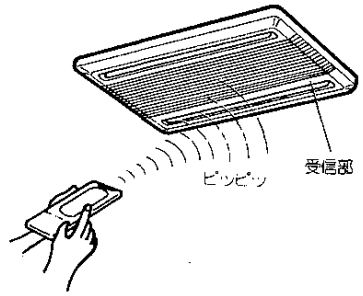
2 時刻調整ダイヤルを回し、
午後「9：10」に合わせます。
時刻は1分単位で設定できます。

3 時計ボタンをもう一度押します。
時刻セット完了です。

合わせなおすとき
もう一度手順1から操作しなおします。

リモコンの取り扱いかた

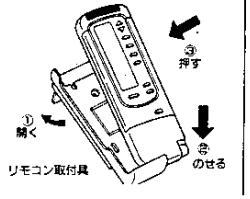
●操作は、受信部（本体）に向けてください。



リモコン取付具について

手もとでご使用になる場合

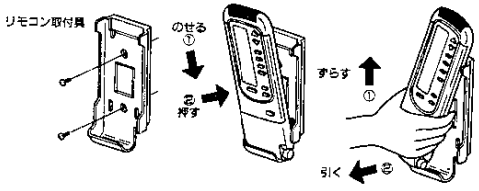
●リモコン取付具にリモコンをのせて、お使いください。



壁などに取り付けてご使用になる場合

（確実に受信することを確認してください。）

●リモコン取付具をねじで止めます。　●リモコンの取り付け　●取り出し



ご注意
- ●本体とリモコンの間に格子、カーテン、ふすまなど信号をさえぎるものがあると受信できません。
- ●リモコンにジュースや水などの液体がかからないように注意してください。
- ●リモコンを直接日光の当たる所や、ストーブなどの近くに置かないでください。
- ●本体（受信部）に直接日光が当たる場合、エアコンが正しく動作しないことがあります。カーテンなどでさえぎってください。
- ●電子式点灯方式の蛍光灯がある部屋では、信号を受けつけない場合があります。あらたに蛍光灯を買われる場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。
- ●リモコンで他の電気機器が動作する場合は、電気機器を離すか、お買い求めの販売店にご相談ください。

アドレススイッチについて

1室に1台の室内ユニットを設置し、混信のない場合は調整する必要はありません。

3台までの室内ユニットとリモコンの信号が混信しないように送信、受信の信号を区別できるようにしてあります。それがアドレススイッチです。

室内ユニットには受信用、リモコンには送信用のアドレススイッチがあります。

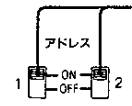
送信用、受信用のアドレススイッチを合わせることにより機能を発揮します。

アドレススイッチの位置

室内ユニット

室内ユニット本体操作部にあります。（☞ 3ページ）

アドレススイッチ（受信用）

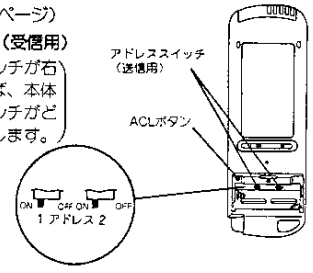


（リモコンのスイッチが右図の位置であれば、本体のアドレススイッチがどの設定でも動作します。）

ご注意 図は工場出荷時のスイッチの位置を示しています。

リモコン

裏ぶたをはずし電池をはずした状態



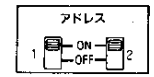
アドレススイッチの合わせかた

アドレススイッチを調整した後は、必ずリモコンのACLボタンを押してください。

（現在時刻、入時刻、切時刻は初期設定となります。もう一度設定しなおしてください。）

（☞ 9, 16, 17ページ）

1室に3台室内ユニットを据え付けた場合		室内ユニットA、B、Cをそれぞれのリモコンで操作する場合	室内ユニットA、B、Cを1個のリモコンで全部操作する場合※2
本体の種類	本体のアドレススイッチの位置	リモコンのアドレススイッチの位置	
Aユニット	アドレス 1 ON OFF 2 ※1	ON OFF ON OFF 1 アドレス 2	ON OFF ON OFF 1 アドレス 2
Bユニット	アドレス 1 ON OFF 2	ON OFF ON OFF 1 アドレス 2	
Cユニット	アドレス 1 ON OFF 2	ON OFF ON OFF 1 アドレス 2	



※1. 本体のアドレススイッチを右図のように合わせた場合Aユニットの場合と同じ働きになります。

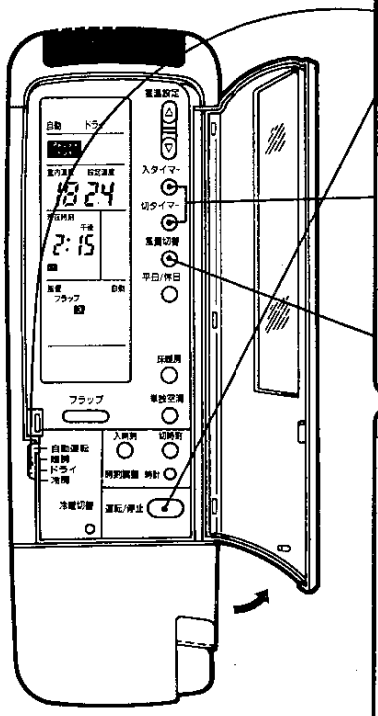
※2. リモコンの到達距離によっては受信できない室内ユニットが発生することもあります。この場合は動作しなかった室内ユニットの受信部にできるだけリモコンを近づけ、その室内ユニットだけ動作させてください。

ご使用方法

自動運転のしかた

運転操作を簡単に
すませたいときに
お使いください。

- 電源（ブレーカー）が入になっていることを確認します。
- セレクトスイッチが運転の位置にあることを確認します。
- 暖房・ドライ時、ガスせんが開いていることを確認します。



1 冷暖切替つまみを「自動運転」にします。

2 運転 / 停止ボタンを押します。

3 「入タイマー」または「切タイマー」の表示がある場合は入タイマーボタンまたは切タイマーボタンを押して表示を消してください。

4 風量切替ボタンを押して
自動、強、中、弱のいずれかにします。
自動にすると風量は室内温度と設定温度の差に応じて自動的に切り替わります。

停止 運転 / 停止ボタンをもう一度押します。

自動運転時の設定内容

- 運転開始時の室内温度によって運転コースと設定温度は自動的につぎのようになります。

運転開始時の室温	運転コース	設定温度
30℃以上	冷房	27℃
28～29℃		26℃
26～27℃		25℃
18～25℃	アメニティドライ	24℃
17℃以下	暖房	

温度設定を変えるとき

プログラムの設定温度をお好みに応じて±2℃の範囲で変更し、記憶させることができます。自動運転中に室温設定ボタンを押して変更してください。

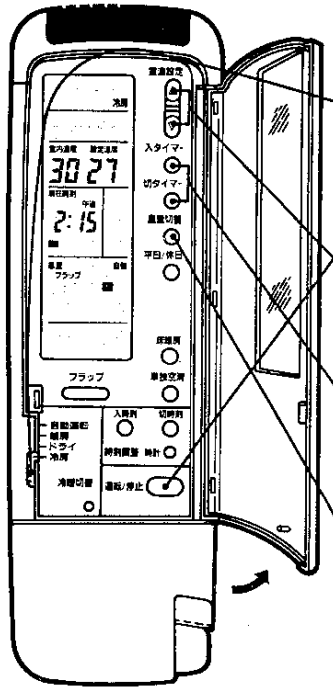
- 停止後2時間以内に再度運転した場合は、停止前と同じ運転内容になります。

ご使用方法

暖房・冷房運転のしかた

自動運転をせずに、お好みの運転をしたいときは、つぎの方法で運転します。
暖房運転・冷房運転　（運転条件28ページ）

- 電源（ブレーカー）が入になっていることを確認します。
- セレクトスイッチが運転の位置にあることを確認します。
- 暖房時、ガスせんが開いていることを確認します。



1 冷暖切替つまみを「暖房」「冷房」のいずれかにします。

2 運転 / 停止ボタンを押します。

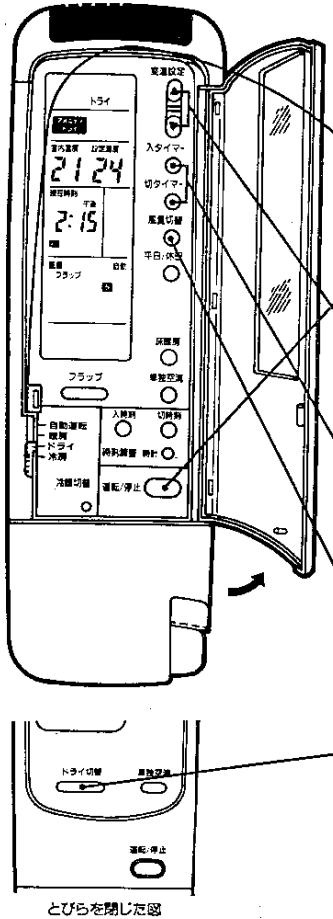
3 室温設定ボタンを押し、お好みの温度にします。
ボタンを1回押すごとに1℃ずつ室内温度が変化します。
16～30℃の範囲で設定できます。

4 「入タイマー」または「切タイマー」の表示がある場合は入タイマーボタンまたは切タイマーボタンを押して表示を消してください。

5 風量切替ボタンを押し、
自動、強、中、弱のいずれかにします。
自動にすると風量は室内温度と設定温度の差に応じて自動的に切り替わります。

停止 運転 / 停止ボタンをおします。

自動運転をせずに、お好みの運転をしたいときは、つぎの方法で運転します。
ドライ運転　（☞21ページ）



とびらを閉じた図

- ●電源(ブレーカー)が入になっていることを確認します。
- ●セレクトスイッチが運転の位置にあることを確認します。
- ●ドライ時、ガスせんが開いていることを確認します。

1 冷暖切替つまみを「ドライ」にします。

2 運転 / 停止ボタンを押します。

3 室温設定ボタンを押し、お好みの温度にします。
ボタンを1回押すごとに1℃ずつ設定温度が変化します。
16～30℃の範囲で設定できます。

4 「入タイマー」また「タイマー」の表示がある場合は
入タイマーボタンまたは
切タイマーボタンを押して
表示を消してください。

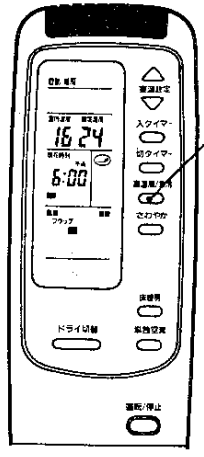
5 風量切替ボタンを押し、自動、強、中、弱のいずれかにします。
自動にすると風量は室内温度と設定温度の差に応じて自動的に切り替わります。

6 ドライ切替ボタンを押して
パワフルドライまたはアメニティドライのいずれかにします。（☞21ページ）

停止 運転 / 停止ボタンを押します。

高温風 / 急冷運転のしかた

暑い夏のお買い物帰りやお風呂あがりに、また冬の帰宅時などに使用します。

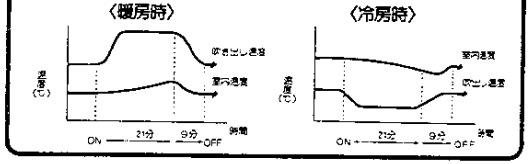


運転
自動・暖房・冷房運転中に
高温風/急冷ボタンを押します。
- ●リモコンに表示が点灯します。

取り消し
もう一度
高温風/急冷ボタンを押します。
- ●リモコンの表示が消え、もとの運転にもどります。

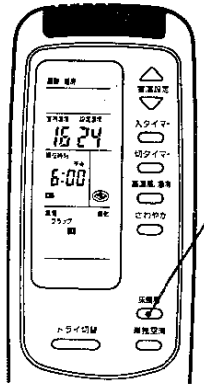
高温風 / 急冷運転のしくみ

- ●高温風 / 急冷ボタンを押してから、21分間は高温・冷風・運転をします。



床暖房運転のしかた（床暖マットご使用のお客様へ）

リモコンで床暖マット(オプション)の運転・停止をするときに使用します。

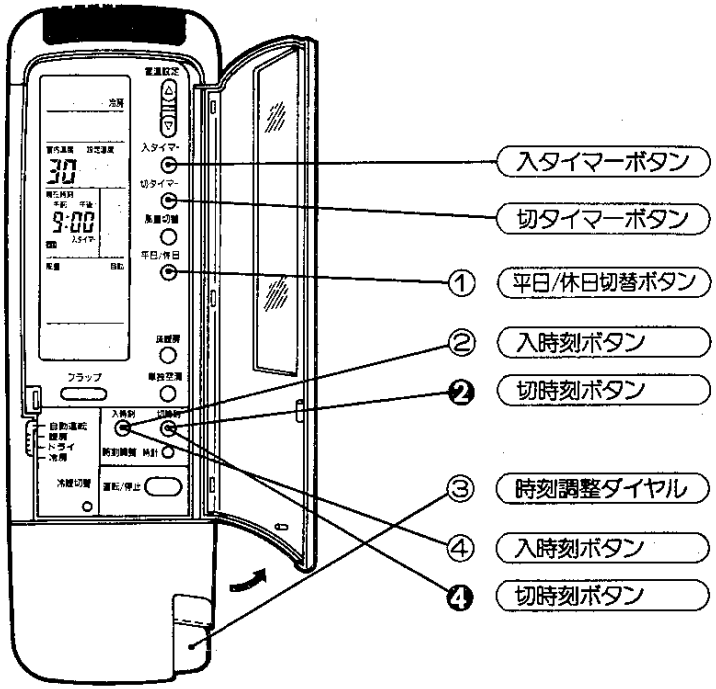


運転
エアコン停止中または暖房運転中に
床暖房ボタンを押します。
- ●リモコンに表示が点灯します。

取り消し
もう一度
床暖房ボタンを押します。
- ●リモコンの表示が消え、もとの状態にもどります。

ご注意
- ●温水コンセントのつまみが開になっていることをご確認ください。
- ●室内ユニットのみ暖房運転でご使用の場合は、温水コンセントを閉にしてください。
- ●冷房またはドライ運転中は、リモコンの表示は点灯しますが、床暖房運転できません。運転停止中は、床暖房運転になり、室外ユニットが燃焼します。
- ●温水床暖房(敷込)の場合は、リモコンでの操作はできません。床暖房コントローラで操作してください。

●リモコンは信号が届く位置に置きます。(タイマー運転の信号はリモコンから送ります。)
●タイマー運転するときは、必ずリモコンの現在時刻が正しく合っていることを確認します。
●平日と休日の入時刻は別々に合わせられます。手順2の①～④で設定してください。
一度セットすると、その内容が記憶されますので、つぎからは、平日、休日を選択して入(切)タイマーボタンを押す(「入タイマー」(「切タイマー」)が表示)だけで同じ運転ができます。



●出荷時およびACLボタン(☞8ページ)を押した時、
入時刻は平日のとき、午前6：00、休日のとき午前8：00に設定されています。
切時刻は平日のとき、午前0：00、休日のとき午前1：00に設定されています。

入タイマー運転のしかた

(停止➡運転)
おめざめ前や帰宅前などにお使いになると便利です。

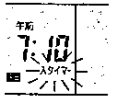
1 あらかじめお好みの運転をします。(☞12～14ページ)

2 入時刻を合わせます。
(例) 平日の午前7時10分に運転させたいとき

①平日/休日切替ボタンを押して平日にします。

②入時刻ボタンを押します。
「入タイマー」が点滅します。

③時刻調整ダイヤルを回し、午前7：10に合わせます。
時刻は10分単位で設定できます。



④入時刻ボタンを押します。
「入タイマー」が消えます。
現在時刻表示にもどります。

3 入タイマーボタンを押し
入タイマー表示させます。
いったん運転が停止し、入タイマー運転に入ります。

切タイマー運転のしかた

(停止➡運転)
おやすみのときなどにお使いになると便利です。

1 あらかじめお好みの運転をします。(☞12～14ページ)

2 切時刻を合わせます。
(例) 平日の午後11時30分に運転を停止させたいとき

①平日 / 休日切替ボタンを押して平日にします。

❷切時刻ボタンを押します。
「切タイマー」が点滅します。

③時刻調整ダイヤルを回し、午後11：30に合わせます。
時刻は10分単位で設定できます。

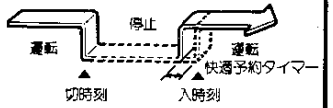
❹切時刻ボタンを押します。
「切タイマー」が消えます。
現在時刻表示にもどります。

3 切タイマーボタンを押し、
切タイマー表示させます。

プログラムタイマー運転のしかた

例1

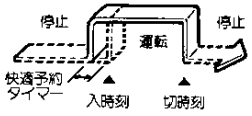
（運転➡停止➡運転）



おやすみ中に停止させ、おめざめ前に再運転したいとき便利です。

例2

（停止➡運転➡停止）



帰宅前に運転させ、おでかけのときに運転を停止させたいとき便利です。

1 あらかじめお好みの運転をします。
（☞12～14ページ）

2 切時刻を合わせます。
入時刻を合わせます。
（17、18ページの方法でセットしてください）

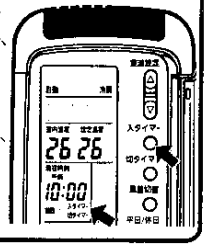
- 切タイマー・入タイマーの組合せ運転になります。
- 切タイマーと入タイマーを同じ時刻に合わせた場合、切タイマー運転になります。

3 入タイマーボタンを押し、入タイマー表示を点灯させます。
切タイマーボタンを押し、切タイマー表示を点灯させます。

例2 の場合はいったん運転が停止します。

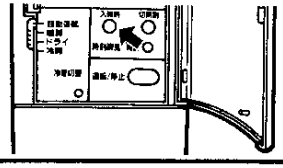
タイマー運転を取り消したいとき

- 入タイマー表示がある場合は入タイマーボタンを押し、入タイマー表示を消します。
- 切タイマー表示がある場合は切タイマーボタンを押し、切タイマー表示を消します。
- 入時刻、切時刻は記憶しています。



入切時刻を確認したいとき

入（切）時刻ボタンを押します。
もう一度押すと、現在時刻にもどります。



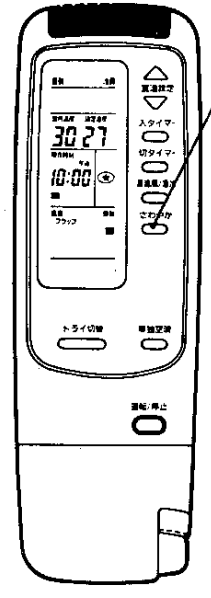
入切時刻を変更したいとき

入（切）タイマー運転のしかた、手順2の①②③④にしたがって行ってください。
（☞16、17ページ）

快適予約タイマー機能について

- 入タイマー運転は、セットされた時間にお部屋の温度がお好みの温度に近づけるよう、セット時間の0～60分前から運転を開始します。
- お部屋の大きさや状態により、セット時間にお好みの温度になっていないことがあります。

自動的に設定温度や風量を調節して、寝苦しさをやわらげます。

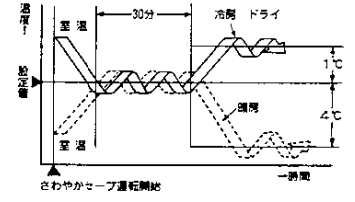


運転
自動・暖房・ドライ・冷房運転中に
さわやかボタンを押します。
- リモコンの ★ 表示が点灯します。

取り消し
さわやかボタンを押します。
- リモコンの ★ 表示が消え、もとの運転にもどります。

さわやかセーブ運転のしくみ

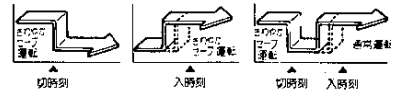
- 室内ユニットの風量を自動的に下げ、静かな運転を行います。
- 室内温度が設定温度に達した後、30分たちますと設定温度をつぎのように自動的に変更し、冷え過ぎや暖め過ぎのない経済運転を行います。



冷房、ドライ時	1℃高め(17～31℃の範囲で表示します。)
暖房時	4℃低め(12～26℃の範囲で表示します。)

- さわやかセーブ運転とタイマー運転を併用した場合

切タイマー運転時　入タイマー運転時　プログラムタイマー運転時

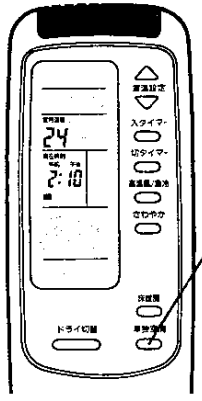


プログラムタイマー運転時は最初の運転のみさわやかセーブ運転ができます。

ご注意

- 冷房運転中に室内温度が設定温度に達したときは、室内ファンは停止します。
- 暖房運転中に室内温度が設定温度に達したときは、室内ファンは微風になります。

単独空清（空気清浄）運転のしかた



単独空清(空気清浄機能)は空気中の煙、チリ、ホコリや、においを取り、タバコの煙などを軽減します。

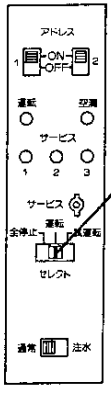
運転
エアコン停止中に
単独空清ボタンを押します。
- 室内ユニットの単独空清ランプが点灯します。

取り消し
もう一度
単独空清ボタンを押します。
- 室内ユニットの単独空清ランプが消灯します。

ご注意
- 風量は「弱」、フラップは下向きに固定されます。
- 空気清浄フィルターは水洗いしないでください。
- 単独空清運転中に「平日/休日」の切り替えをしますと単独空清運転が停止します。

応急運転のしかた

リモコンの紛失で操作ができないとき、応急的に使用します。



運転
セレクトスイッチをいったん全停止の位置にし、つぎに運転の位置にします。

運転ランプが点灯し、自動運転を行います。
- 運転開始時の室温に応じてエアコンが自動的に「暖房」「冷房」「ドライ」のいずれかを選び運転します。
  設定温度、風量、フラップの位置も自動的に選びます。

停止
セレクトスイッチを全停止の位置にします。
運転ランプが消えます。

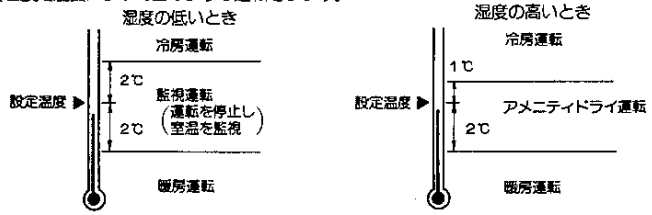
アメニティドライ・パワフルドライについて

- 冷暖切替つまみをドライの位置にし、運転すると室温を変えずに湿気だけをとるドライ運転ができます。リモコン表示部には「アメニティドライ」または「パワフルドライ」の表示があらわれます。リモコンのドライ切替ボタンで切り替えられます。

ご注意 冷暖切替つまみを自動の位置にしドライ運転になった場合、アメニティドライだけの運転になります。

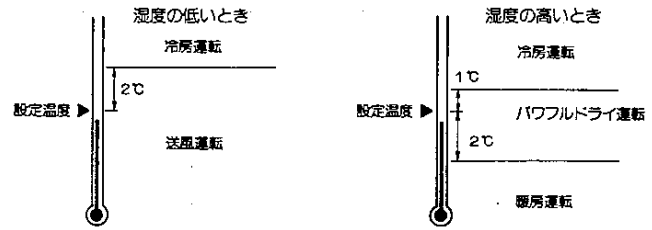
アメニティドライ運転の動作について

- 湿度が約60%になるように除湿します。(お部屋の状態によっては、湿度が60%にならないことがあります。)
- お好みの湿度をキープして、快適湿度を保ちますので、つゆどき、秋の長雨時にご使用になると効果的です。
- 湿度と設定温度によって図のような運転をします。



パワフルドライ運転の動作について

- 湿度が約45%になるように除湿します。(お部屋の状態によっては、湿度が45%にならないことがあります。)
- 不在時に運転しますと、洗濯物の乾燥や、ダニ、カビの繁殖を抑えるのに役立ちます。
- 湿度と設定温度によって図のような運転をします。

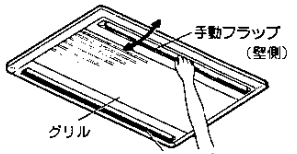


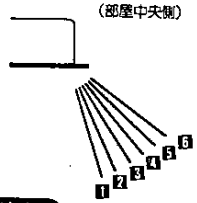
冷風防止運転について

暖房時、エアコンを運転してすぐに送風を開始すると、冷風が出て、はだ寒さを感じることがあります。そこで冷風が出ないように、エアコン内部が暖まるまで送風を停止しています。エアコン内部が暖まれば自動的に温風が出てきます。

オートフラップ(手動フラップ)の風向調節

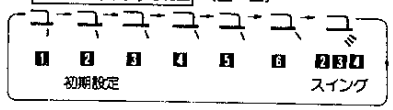
- 部屋中央側のフラップは運転中にリモコンのフラップボタンを押して調節します。
- 壁側のフラップは手動ですので、手でお好みの位置に動かして調節します。
  フラップボタンを押すごとに、風向がつぎのように変わります。



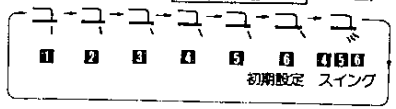


暖房時

暖房運転時おすすめ範囲　(1~4)



冷房時・ドライ時　冷房・ドライ運転時、おすすめ範囲　(4~6)

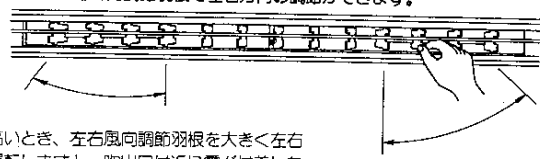


ご注意

- オートフラップは、必ずリモコンのフラップボタンで操作してください。
  手で直接操作されますと誤動作する場合があります。
  誤動作した場合は、リモコンで一度運転してから停止を行うと正常の位置に戻ります。
- 暖房運転開始時、オートフラップは、風の温度が低いとき6の位置で運転し、風の温度が高くなったらリモコンで設定された位置で運転します。

左右の風向調節

吹出口(手動フラップ側)にある左右風向調節羽根で左右方向の調節ができます。



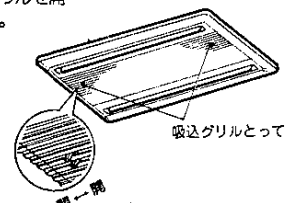
ご注意

- つゆどきなど湿度の高いとき、左右風向調節羽根を大きく左右に曲げて冷房ドライ運転しますと、吹出口付近に露が付着したり、滴下することがあります。その場合はまっすぐな位置でご使用ください。
- 手動フラップ側の吹出口の左右風向調節羽根は、中央部が固定されていますのでそれ以外の羽根で調節してください。

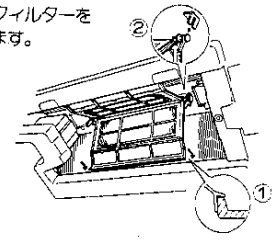
空気中のチリやホコリを取り除き、たばこの煙などを軽減します。
別売の空気清浄フィルタ（48−978）をお買い求めのうえ、交換してください。

空気清浄フィルター交換のしかた

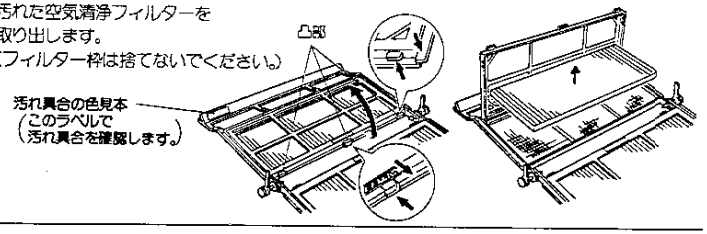
1 吸込グリルを開きます。



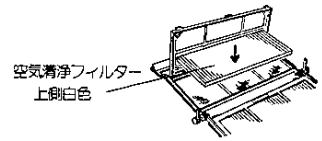
空気清浄フィルターを取り出します。



2 フィルター枠から汚れた空気清浄フィルターを取り出します。
(フィルター枠は捨てないでください。)



3 新しい空気清浄フィルターをセットします。
フィルター枠を閉じます。



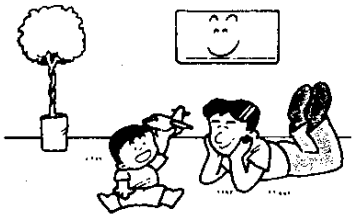
4 空気清浄フィルターを手順1の逆の手順(②、①)で本体に取り付けます。
吸込グリルを閉じます。

ご注意

- 空気清浄フィルターは本体に貼ってある色見本のラベルと同じ程度の色になるまで使用できます。
  (一般のご家庭では3~6カ月がめやすです。)
- 汚れた空気清浄フィルターは、洗っても再使用できません。お買い上げの販売店でご購入ください。

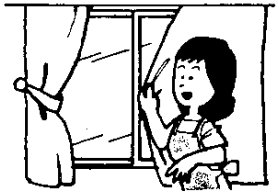
上手なご使用のしかた

室内温度は適温に



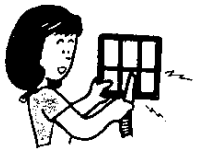
暖めすぎ、冷やしすぎは健康上よくありません。また電気のムダ使いにもなります。

窓にはカーテンやブラインドを



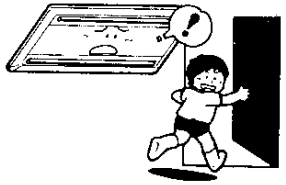
冷房時、直射日光の当たる窓にはカーテンをひくか、ブラインドをおろしてください。

エアフィルターの掃除はこまめに



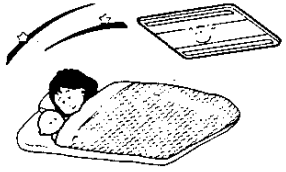
エアフィルターの目づまりは運転効果が悪くなります。２週間に一度を目やすに掃除してください。

窓や戸の開閉は少なめに



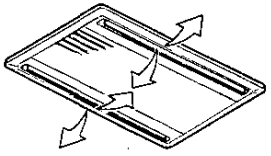
冷房時は外気が入りこみ冷房効果が悪くなります。暖房時は暖気が室外へ逃げ暖房効果が悪くなります。

タイマーや、さわやかセーブ運転を有効に



タイマー運転で必要な時間だけ運転するようにしましょう。
また、さわやかセーブ運転で暖めすぎ、冷やしすぎを防止しましょう。

風向調節を上手に



室温のムラが少なくなるように、上下・左右方向の風向きを調節してください。

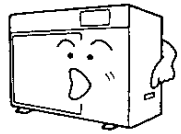
ご使用上のご注意

特に注意していただきたいこと

ガス漏れに気づいたときは

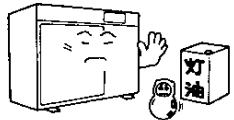
ガス漏れに気づいたときは、すぐガス元せんを閉め、お買いあげの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

使用ガスについて



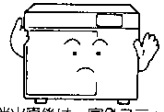
製品（銘板）に表示してあるガス（ガスグループ）以外のガスでは使用しないでください。

燃えやすいものを機器の周囲に置かないでください。



室外ユニットの周囲には燃えやすいものを置かないでください。

火傷には十分ご注意ください。



使用中および消火直後は、室外ユニット天面および排気口が高温になっていますので、手などを触れないでください。
特に小さいお子様には、十分注意してください。

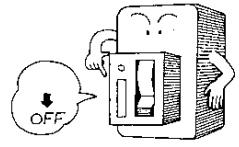
使用上注意していただきたいこと

1　排気についての注意	①排気口から排気ガスや水蒸気がでますので近くに危険物、可燃物、植木鉢や愛がん動物、腐食、汚せんされてこまるものは、置かないでください。 ②排気口に袋やあき缶などをかぶせたり、密閉状態になるようなカバーをしたまま使用しないでください。
2　雷時の注意	激しい雷により、一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。運転を停止し、電源（ブレーカー）を切っておきますと損傷を防止できます。
3　停電時の注意	ご使用中、万一停電したり、誤って電源（ブレーカー）を切って運転を停止させてしまったときは、通電後、もう一度運転操作を行ってください。
4　音響機器使用の注意	ステレオ・ラジオなどを近くで使用すると雑音が入ることがあります。
5　異常時の注意	異常と思われたときは31，32ページの「修理を依頼される前に」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買いあげの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

お手入れのしかた

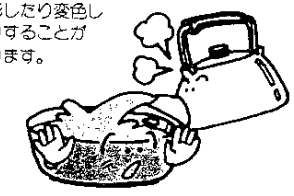
お手入れの前に

電源(ブレーカー)をきる



40℃以上のお湯は使わない

変形したり変色したりすることがあります。

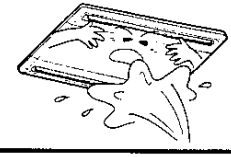


揮発性のものは使わない

ベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、市販の液状殺虫剤などをかけないでください。製品をいためることがあります。

直接水をかけない

電気絶縁が悪くなり、感電するおそれがあります。

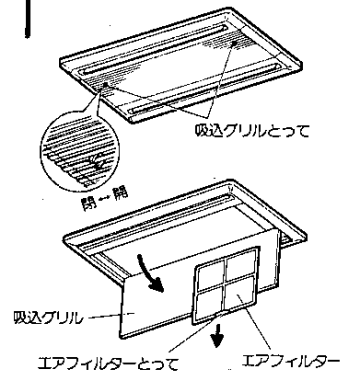


シーズン中のお手入れ

エアフィルターの掃除

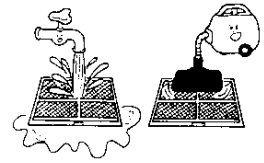
2週間に一度をめやすに掃除してください。

1 エアフィルターをはずします。



- 吸込グリルの2つのとってを内側に押すと吸込グリルが下に開きます。
- エアフィルターのとってを持ち上げてから手前に引くとエアフィルターがはずれます。

2 掃除します。



- ホコリは、掃除機で吸い取るか、水洗いをしてください。水洗いしたときは、日陰でよく乾かします。

3 掃除した後は逆の手順で取り付けてください。

お手入れのしかた

長期間使用しない場合は

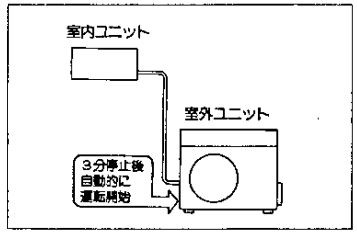
- 冷房シーズン後およびドライ運転後で、長期間使用しない場合は晴れた日に半日ほど送風運転をして内部をよく乾燥させてください。送風運転のしかたはエアコンの運転を停止し、単独空清ボタンを押します。
- エアフィルターは掃除してからもとどおり取り付けておいてください。
- リモコンの電池を抜いてください。
- 安全のため電源（ブレーカー）を切ってください。
- ガスせんを閉めてください。

使い始めには

- エアフィルターを必ず取り付けてから運転してください。
  取り付けないで運転しますと機械が汚れ故障の原因になります。
- 吸込口、吹出口のまわりに障害物のある場合は取りのぞきます。
  障害物があると能力が低下したり、正常な運転ができません。
- 据付台などが腐ったりさびたりして、据え付けの強度が弱くなっていないか確認してください。
- アース線が断線したり、はずれていないか確認してください。
- リモコンの電池を入れてください。

知っていただきたいこと

●3分間保護タイマーが付いています。
冷房運転をいったん停止にしてすぐに再運転しても機械に無理がかからないように保護装置のはたらきで約3分間は室外ユニットが運転しないようになっています。
保護装置がはたらいている間室内ユニットは送風運転をしています。約3分後には自動的に設定された運転になります。(なお、暖房運転時の場合はすぐに運転を再開します。)



●エアコンを使用することによってお部屋がにおうことがあります。これは壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んでいるにおいが出てくるためで、機械の異常ではありません。
●冷房、ドライ時、ドレンポンプが作動しているときに水の吸い込むような音がすることがあります。これは内部の水が流れる音で、機械の故障ではありません。なお、ドレンポンプはエアコン停止後も運転する場合があります。

■運転条件

エアコンを正しく使っていただくために、つぎの条件で運転してください。

冷房運転	室外温度…約21℃以上 43℃以下 室内温度…約21℃以上 32℃以下 室内湿度…約80%以下
ドライ運転	室外温度…約15℃以上 43℃以下 室内温度…約15℃以上 32℃以下

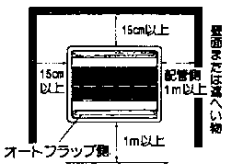
●この条件以下の温度で長時間運転されますと保護装置がはたらき、運転ができないことがあります。
●エアコンを運転されていても室内湿度が80%をこえるような状態で長時間ご使用されますと、エアコン表面に露が付き、滴下することがあります。

設置について

据え付けスペースについて

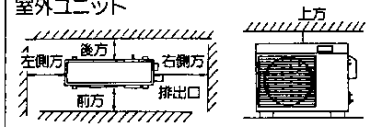
障害物との距離は下図のように取って据え付けられているか確認してください。

室内ユニット



48－629型

室外ユニット



室外ユニットと障害物の離隔距離 (mm)

障害物の材質	後方	前方	左側方	右側方	上方
可燃物	150	600	150	250	300
不燃仕上げ	150	400	150	250	300
不燃物	150	400	150	250	100

43－062型

据付場所について

●可燃性ガスの漏れるおそれのあるところには据え付けないでください。

●工場、海浜地区、温泉地帯など特殊なところでご使用になりますと、腐食などにより故障の原因になることがあります。

●除湿水の処理がしやすく、隣家などに迷惑のかからないところに据え付けてください。

●高温になるものをエアコンの近くに置かないでください。

騒音にもご配慮を

●据え付けにあたっては、エアコンの重量にじゅうぶん耐える場所で騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。

●エアコンの室外吹出口からの温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。

●エアコンの室外吹出口の近くに物を置きますと、能力低下や騒音増大のもとになりますので吹出口付近には障害物を置かないでください。

●エアコンをご使用中に異常音のする場合などは、お買いあげの販売店にご相談ください。

設置について

リモコンの置き場所

このリモコンには温度センサーが内蔵されています。手元に置いて使用すると効果が発揮されます。

■エアコンを正しく動作させるために、つぎのようなところはさけてください。
- 直射日光の当たるところ
- カーテンなどでリモコンがおおわれるところ
- エアコン本体から離れすぎたところ
- エアコン本体からの風が直接当たるところ
- 電子式瞬時点灯方式（ラピッドスタート方式）、またはインバーター方式の蛍光灯がある部屋では信号を受け付けない場合があります。
- その他、熱影響の大きいところ

電気配線について

- **電源は専用回路をご使用ください。**
  他の電気製品と併用しますと、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。
- **万一の感電事故防止のためアースを取り付けてください。**
  アース線はアース用ネジに取り付けてください。
- **つぎのようなところにはアース線を接続しないでください。**
  水道管
  プラスチック部分がありアースの役目をしません。
  ガス管
  ガス漏れ等の原因となり危険です。
  電話線のアース、避雷針
  落雷のとき大きな電流が流れて危険です。
- **漏電しゃ断器について**
  据付場所によっては感電防止のため、漏電しゃ断器の取り付けが法規によって義務づけられています。
- **正しいアンペアのヒューズをご使用ください。**
  ヒューズのかわりに針金、銅線などを使用しないでください。故障や、火災の原因になります。

修理を依頼される前に

次のことを調べてください

現象	点検項目
運転しないとき	●停電ではありませんか。 ●セレクトスイッチが全停止になっていませんか。（3ページ） ●アドレススイッチは本体側とリモコン側で合っていますか。(11ページ) ●電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●リモコンの電池が切れていませんか。（8ページ） ●タイマーがセットされていませんか。（16～18ページ）
よく冷えない よく暖まらないとき	●室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか。(冷房時) ●エアフィルターにホコリやゴミがつまっていませんか。(26ページ) ●フラップは適正な位置になっていますか。（22ページ） ●ガスせんが全開になっていますか。(暖房・ドライ時) ●風量切替つまみは弱（弱風）になっていませんか。 ●設定温度が適正ですか。 ●リモコンの置き場所は適正ですか。 （リモコンに直接、冷風、温風が当たっていませんか。）（29、30ページ） ●ドアや窓が開いていませんか。 ●在室人員が多すぎるのではありませんか。(冷房時)

こんなときは故障ではありません

	現象	原因と対策
暖房時	点火してもすぐに温風が出てこない。	機器内部が暖まれば温風が出ます。 温風が出るまでに1～2分かかります。
	点火・消火及び室温調節器が動作したとき「チリチリ」と金属音がする。	金属やプラスチックの膨張・収縮によるきしみ音です。
	運転中燃焼ランプがしばらく消える。	運転条件により燃焼が自動的に入ったり切れたりします。
	排気口から湯気が出る。	燃焼した排ガスは水蒸気を多く含んでいます。これが冷たい外気に触れると白く見えるためです。
	点火したとき「ポッポッ」と音がする。	外気条件（厳寒時）によって起こることがあります。
	初めて運転するときなかなか点火しない。	ガス管の中に空気が入っているためで、もう一度運転操作をしてください。
	運転を停止したときに「ジジジ…」と音がする。（1～2秒間）	流量可変弁が位置出しする音ですので異常ではありません。
冷房時	運転を開始するときや、室温調節器が作動し、運転を再開したとき「シュー」と音がする。	冷房に使用するガス（冷房）が流れ始めた音で異常ではありません。
	冷風吹出口から霧を吹き出す。	室内の温度条件によって起こることがありますが異常ではありません。
	冷風吹出口の回りに水(ドレン)が付く。	使用条件によって冷風吹出口の回りに水滴が付く場合がありますので、ぞうきんなどでふき取ってください。
	運転停止後すぐに運転しようとしても運転しない。	室外ユニットに3分間保護タイマーが付いています。約3分間は運転しません。
	水を吸い込むような音がする。	ドレンポンプが作動しているときに水を吸い込むような音がすることがあります。これは内部の水が流れる音で、機械の故障ではありません。なお、ドレンポンプはエアコン停止後も運転する場合があります。

修理を依頼される前に

現象	原因と対策
冷房時 においが出る。	●空気中に含まれたタバコの煙、化粧品、食品などのにおいが機器に付着し、それが吹きだすためです。しばらく換気しながら使用してください。 ●空気清浄フィルターの交換時期（3～6カ月）が過ぎていませんか。
電源を入れたときに「ジジジ…」と音がする。（約30秒間）	流量可変弁が位置出しするために閉じる音ですので異常ではありません。
受信がない。 ワイヤレスリモコンの運転/停止ボタンを押してもエアコンから受信音がない。	・ワイヤレスリモコン送信部が本体受信部に向けられていなかったのではありませんか。 ・ワイヤレスリモコン送信部を本体受信部に向けて2回続けて、運転/停止ボタンを押してください。

以上の方法で点検し、なお、異常のあるときや、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。不完全な処置は事故のもとになります。

●つぎのような場合は、ドレン排水が正常に行われていませんので電源（ブレーカー）は入れたままで、お買いあげの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

運転	運転ランプが点滅（約3秒間隔）し冷風が出ないとき。

●つぎのような場合は直ちに運転を中止し電源(ブレーカー)を切ってお買いあげの販売店へご連絡ください。(床暖房運転している場合は、床暖房運転も停止してください。)

入切	ブレーカやヒューズがたびたび切れるとき。		誤まって異物や水を入れてしまったとき。
	●スイッチの作動が不確実なとき。		●ガスのにおいを感じたとき （スイッチ、電源プラグなどを操作せずに、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。）
燃焼	●燃焼ランプが点滅しているとき。（室外ユニット側面）		

ワイヤレスリモコンが故障したときは

ワイヤレスリモコンが故障したり、また紛失、電池の消耗などにより、一時的にリモコンをご使用できなくなったときには応急的な運転ができます。(くわしくは20ページ「応急運転のしかた」をごらんください。)

※お調べになっても、なお異常のあるときや、よくわからないときは、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

アフターサービスについて

保証書について

この商品には、保証書がついています。お買いあげの販売店で所定事項を記入してお渡ししますから、記載事項をお確かめのうえ、大切に保存してください。

保証期間…お買い上げ日から3年間とし、機器本体を対象とします。

詳しくは保証書をよくお読みください。

補修部品の保有期間について

エアコンの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後9年です。

●この期間は通商産業省の指導によるものです。
●性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理サービスについて

お買いあげの販売店に修理を依頼してください。依頼されるときには、つぎのことをお知らせください。

●エアコンの型名
器具本体銘板に記載してあります。
●故障の状況
●おところ、お名前、電話番号、道順
●保証期間経過後の修理
お買いあげの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●転居されるとき
お買いあげの販売店にご相談ください。
またご贈答品などでお買いあげの販売店が不明の場合はもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

●移設されるとき
専門の技術が必要ですので、必ずお買いあげの販売店にご相談ください。なおこの場合は実費が必要です。

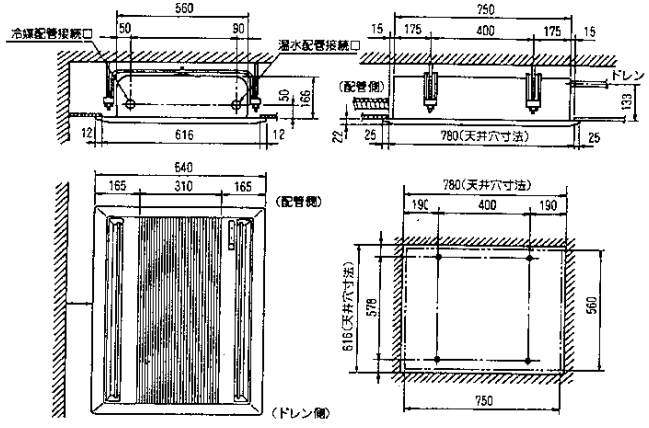
●ご不明の場合は
修理サービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買いあげの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

点検整備

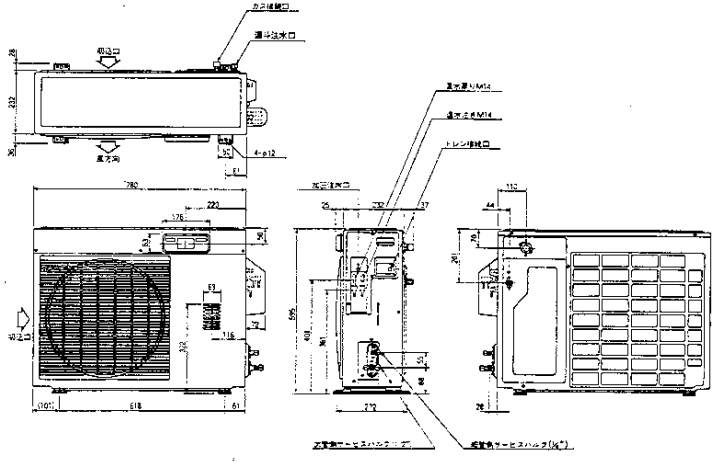
ご使用状態によっても変わりますが、エアコンを数シーズンご使用になりますと、内部が汚れ、能力が低下することがあります。
通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。
点検整備はお買いあげの販売店にご相談ください。なお、この場合は実費が必要です。

外形寸法図と仕様

室内ユニット　48－629型



室外ユニット　43－062型



外形寸法図と仕様

室内・室外の組合わせ			室内ユニット	室外ユニット
型名			48－629	43－062
種類			冷暖房兼用　セパレート型	
電源			単相200 V　60Hz	
暖房	能力	kcal/h	1,400～4,500(床暖マット併用時5,000)	
	運転電流	A	0.95	
	消費電力	W	180	
	騒音	dB	42	49
冷房	能力	kW	4.0(1.4～4.8)	
	運転電流	A	8.6	
	消費電力	W	1,540(450～1,730)	
	除湿能力	ℓ/h	2.0	
	騒音	dB	43	47
外形寸法	高さ	mm	160	595
	幅	mm	750	780
	奥行	mm	560	232
製品質量		kg	(本体) 18、(グリル) 3	49
電熱装置		W	40(霧付防止ヒーター)	
運転/停止ボタンで停止時の消費電力		W	15	
付属品			(室内) リモコン(1)、リモコン取付具(1)、乾電池(2)、空気清浄フィルター(1)、取扱説明書(1)、保証書(1)、工事説明書(1) (室外) 工事説明書(1)、アース棒(1)	

- 除湿能力は、室内温度27℃、室内湿度60%の場合を示します。
- 室外ユニットの外形寸法には配管接続部分、排気口部分は含まれていません。
- JEMA（日本電機工業会）標準HA端子付テレコントロールシステムと接続することにより、外出先からプッシュホンを使ってエアコンを運転させることができます。

形名	使用ガスグループ	1時間当たりのガス消費量	安全装置	ガス接続口
43－062	13A	6,300kcal/h	バーナ安全装置 加圧逃がし弁 空だき安全装置 誘導雷保護装置 過熱防止装置 ポンプ異常検知装置	PT1/2オネジ (TU接続可能)
	LP	0.53kg/h		